

キャラクター名 プレイヤー名

メインクラス	ウォーリア	Lv.1:		レベル	7
サポートクラス	サムライ	Lv.1:	サムライ	性別	男
称号クラス				年齢	17歳
種族	ヒューリン			境遇	義理の親
出自 (効果)	王侯貴族			目標	正義

	筋力	器用	敏捷	知力	感知	精神	幸運
基本値	17	10	12	12	12	12	10
ボーナス	5	3	4	4	4	4	3
クラス修正	2	2	1	0	0	1	0
他修正							
能力値	7	5	5	4	4	5	3

HP	84
MP	57
フェイト	5

装備品		射程	命中	攻撃	回避	物防	魔防	行動	移動
右手	千両兼定	至近	-1	13	0	0	0	0	0
左手	トゥーハンドアタック			3					
頭部									
胴部	胴丸					10			-1
補助	ミスリルガントレット					6			-1
装身具	迅雷の鞘							3	
能力値			5	0	5	0	5	9	12
スキル	アームズマスタリー、刀、コンバットマスタリー、レイザーシャープ、ダメージバック		4	4				4	
その他	軍馬								15
総計(右)			8	20					
総計(左)					5	16	5	16	25
総計(両)									m
ダイス数			3 d	3 d	2 d				

	能力値	スキル	その他	合計	ダイス数
トラップ探知	4			4	+ 2 d
トラップ解除	5			5	+ 2 d
危険感知	4			4	+ 2 d
エネミー識別	4			4	+ 2 d
アイテム鑑定	4			4	+ 2 d
魔術判定	4			4	+ 2 d
呪歌判定					+ d
錬金術判定					+ d

所持品	
冒険者セット	
ハイHPポーション	
ハイMPポーション	
軍馬	
万能薬	

現在重量： 17
 最大重量： 32
 所持金： 4690
 預金・借金：

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
オールラウンド	★	-	パッシヴ	-	自身	-		
効果： キャラ作成時に任意の3つの能力基本値+1								
バッシュ	5	4	メジャー	武器	単体	命中		
効果： 武器攻撃を行う。ダメージロールに+[5d]								
スピリット・オブ・サムライ	1	-	アイテム	-	自身	-		
効果： 「種別：刀」の武器を1個取得								
コンバットマスタリー	1	-	パッシヴ	-	自身	-		
効果： 武器の命中判定達成値に+2する。								
スマッシュ	★	5	マイナー	-	自身	自動成功		
効果： メイン終了時まで白兵攻撃とダメに+[筋力]								
トゥーハンドアタック	2	-	パッシヴ	-	自身	-	刀装備	
効果： 「装備部位：片」の「種別：刀」の武器を「装備部位：両」に変更し、攻撃力に+4する								
アームズマスタリー：刀	★	-	パッシヴ	-	自身	-	刀使用	
効果： 武器を使用した命中判定に+1d								
レイザーシャープ	★	-	パッシヴ	-	自身	-		
効果： 武器攻撃のダメージ+1D								
ボルテクスアタック	★	-	効果参照	-	自身	自動成功		
効果： 武器攻撃と同時に使用。「対象：単体」へ変更。ダメージ+70する。								
ストライクバック	2	4	リアクション	武器	単体	命中	シーン2回	
効果： 対象に [35] のHPロスを与える。								
プロボック	2	4	セットアップ	10m	単体	筋力		
効果： 【精神】と対決、達成値に+4。対象に [逆上]								
トゥルーアイ	★	4	ダメージロール直前	-	自身	自動成功	刀装備、防衛中回	
効果： ダメージを- [10] する。								
フォアストール	2	-	パッシヴ	-	自身	-		
効果： 【行動値】+4								
リカバリー	★	3	クリンナップ	-	自身	自動成功		
効果： バステ回復								
ウェポンルーラー	1	-	セットアップ	-	自身	-		
効果： 武器の命中判定の達成値に+2								

華村陽明

幼い頃(2歳頃)にハナムラ家に長男として引き取られた遺児。周囲の反対を押し切り、自分を育ててくれた家族と龍明に感謝している。剣の師である父(カゲミツ/陽光)を尊敬している。家族のことが何よりも大事。ハナムラ家に恥じない人間であろうと常に努力している。血の繋がりは無いが、1つ年下の妹(サツキ/咲月)がいる。男性にしては小柄ではあるが、力は相当のもの。剣術は才を持ち、東征を完遂し当主となった暁には『鬼切丸』を譲り受けることになっている。基本的に冷静であるが、人が傷つく姿を見ることが耐えられない。感情を表だって出すことは殆どないものの、龍明と弥太郎には見抜かれるようだ。アンジュには、あまり危険なことに首を突っ込んでほしくないと思っている。

守るべきものを守れるよう、強くなりたいと望んでいる。剣の才を極めているのもそのため。自分の身は顧みないため、自己犠牲的な面もある。人のために刀を振るうことが自身の強さであると信じている。ゆくゆくは、争いのない平和な国へまとめていきたいと思っている。

ヤタロウは5歳の時からの付き合い。自分の背を預けられる者として信頼している。唯一軽口を叩ける相手。アンジュは6歳の時からの付き合い。森でさ迷っていたエルダナーンを見つけ、自分の姿と重なってしまい家臣として引き取ることに。大切な、一人だけの対等な友人。

ヤタロウ→ヤタ、ヤタロウ
 アンジュ→アン、アンジュ
 一人称→私
 二人称→貴殿、〇〇殿/貴様、お前、君

